

えがおがいっぱい！ 5月

集団の力

新年度が始まって2か月が過ぎようとしています。

新入園児の子どもたちは、家族を思い出し、涙を流す場面もありつつ、少しずつ幼稚園生活の楽しさに気付いてきているようで、各クラス、それぞれ、まとまりを感じるような雰囲気も出てきています。

4月の末からは、全員での給食も始まりました。きっと、保護者の方の心配の中の一つに給食もあったかもしれません。

完食！！



ある日、ある新入園児の保護者の方が、ご自分のお子さんが給食を食べたという担任の報告に喜んで、また驚かれていました。

「家ではなかなか食べないんです・・・。」という子どもが、幼稚園では食べることができるというのは、よくある話です。そこには**“集団の力”**があるのではないのでしょうか。大好きな友達や先生たちと食べると、苦手な食べ物も何だか食べることができたり、がんばってみようと思ったり。何か見えない力が働くのでしょうかね。ご家庭では経験できない力です。それが、集団生活の良さであり、学びや成長の入り口なのでしょう。



これからも、この**“集団の力”**を発揮しながら、様々な学びを得て、成長できるように、教育・保育を行っていきたいと思います。

幼稚園型認定こども園 和光幼稚園
令和3年5月28日（金）
主幹 三月田 智子

あめさん ありがとう



今年の梅雨入りは、例年よりも早く、雨の日が続くと、気分はちょっぴり憂鬱になりますね。

ある降園時間のことです。その日は午前中降り続けていた雨が止んで、歩きコースで帰ることができました。

私と一緒に帰る女の子のAちゃんは、雨が降っていたので雨靴を履いて登園していました。Aちゃんは、雨靴を履いていることが嬉しいようで、帰り道に水たまりを見つけると、そこに入って、水たまりを踏む感触を楽しんだり、揺れる水面の模様を見てみたり。水たまりを見つけるたびに嬉しそうに入っていました。そこで私が、「朝、雨が降っていたから、こんなに水たまりができたんだね。」と言うと、Aちゃんが「そうだね。」と言った後に、続けて「あめさんありがとう！！」と雨に感謝の言葉をかけていました。

大人にとっては、じめじめするし、洗濯物は乾かないし、移動も大変だし……。ついついマイナスなイメージの雨ですが、Aちゃんにとっては、嬉しいプレゼントなのですね。子どもの豊かな感性に気付かされるとともに、私もそのような広い視野で豊かな感性を持ちたいものだと、Aちゃんから学ばせていただきました。

